

職場見学ツアー応募にあたってご留意いただきたいこと

平成30年7月5日
京都府福祉人材・研修センター

見学ツアーについては、参加者の福祉職場の窓口を開くだけでなく、実際に就職をしていただけるようにしていきたいと考えています。

参加者への説明については、施設見学だけでなく、次の点に留意いただき、応募をお願いいたします。

1 施設見学

土曜日を希望される法人は、通常より利用者が少ない、活動が平日と違うなどの状況がある場合、先輩職員や利用者との交流会を組み入れるなど工夫をお願いします。

2 給与等

求職者の関心の1つに給与があり、基本給、手当、賞与（非常勤の賃金）等を簡潔に説明してください。入職後の手取り額を示せるとわかりやすいです。

3 福利厚生制度

福利厚生制度への求職者の関心が年々高まっています。勤務体系、休暇制度、職員寮、家賃補助、職員特典、退職金など、分かりやすくご説明いただければ幸いです。

4 キャリアアップ制度

入職後の、担当→主任→リーダー・・・といったキャリアアップの仕組みについて、ご説明願います。

5 研修制度

入職後の1年間に受講する研修制度、資格取得研修へのバックアップ体制などについて、ご説明願います。

6 地域の状況

地域状況、家賃が安い、スーパーが近い、市町村の助成制度があるなど、アピールできるものがあればお願いします。

7 その他

面接会ではありませんので、参加者との個別面談を行うことはできません。

※時間の都合により説明できないものがあると思われますので、簡潔な資料を準備いただき、配布していただいても構いません。

※できるだけ見学者にとって知りたい内容や場面の提供、福祉職場に就職したいと思える雰囲気づくり、などの工夫をお願いします。